

事務事業評価シート

事業番号 17	事務事業名 地域子ども・子育て支援事業費(ショートステイ)	所管部課 子ども家庭支援センター
------------	----------------------------------	---------------------

事務事業の概要	事務事業の目的【1】	根拠法令等【2】
	疾病等の理由により、家庭における児童の養育が一時的に困難となった保護者の児童に対して、子育て支援ショートステイ事業を実施することにより、児童及びその家庭の福祉の向上を図ることを目的とする。 【根拠法令等：児童福祉法、西東京市子育て支援ショートステイ事業実施要綱】	<input checked="" type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則等 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等／補助の概要【3】	
	【事業内容】 保護者が入院や出産、育児疲れ等により家庭で養育できない場合、市内の児童養護施設(聖ヨゼフホーム)で養育する。 【実施方法】 ■利用対象児童：1歳半～12歳(小学6年生まで) ■利用可能人数：2人／日 ■利用日数(時間) 日帰り利用：午前8時から午後7時までの最長11時間 宿泊利用：7日間まで(やむを得ない場合は14日間まで延長可能) ※宿泊申込みは月2回まで。 ■利用者負担額：3,000円／日(非課税世帯は1,500円／日、生活保護受給世帯は無料)食費は別途自己負担(朝食250円、昼食350円、夕食400円) <国庫支出金・都支出金> 子ども・子育て支援交付金、子供・子育て支援交付金、子育て推進交付金	
事業開始時期【4】	平成19年度	実施形態【5】 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ( )

事業費データ	項目	令和3年度 (決算額)	令和4年度 (決算額)	令和5年度 (決算見込額)	令和6年度 (予算額)	単位	
	事業費(A)【6】		6,163	5,761	6,062	6,868	
内訳	主要な経費：委託料	6,150	5,754	6,051	6,852	千円	
	その他：役務費	13	7	11	16		
財源	国庫支出金・都支出金	2,104	1,866	2,103	2,282		
	地方債						
	その他(子育て支援ショートステイ利用者負担金)	426	405	589	378		
内訳	一般財源	3,633	3,490	3,370	4,208		
所要人員(B)【7】		0.40	0.40	0.40	0.40		人
人件費(C)=平均給与×(B)		2,922	2,870	2,870	2,870		千円
会計年度任用職員報酬等(C')【8】							千円
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')		9,085	8,631	8,932	9,738		千円
単位当たりコスト【9】 (E)=(D)/ (年間利用延べ人数)		43	58	42	—	千円	

評価指標	指標名	令和3年度 (実績値)	令和4年度 (実績値)	令和5年度 (実績値)	令和6年度	単位
	①年間利用延べ日数		211	148	214	
②利用率		28.9	20.2	29.2		%
【10】	《指標の説明・数値変化の理由 など》【11】					
	①本事業の年間利用延べ日数。就学前と学齢児の内訳は、令和3年度は就学前107日・学齢児104日、令和4年度は就学前114日・学齢児34日、令和5年度は就学前170日・学齢児44日となっている。 ②利用可能日数に対する利用率(年間利用延べ日数/利用可能な年間日数)。土日祝日の利用率は、令和3年度33.2%、令和4年度36.7%、令和5年度45.4%。平日の利用率は令和3年度25.9%、令和4年度12.2%、令和5年度21.3%。利用状況は、利用家庭の状況(保護者が複数回入院する等)により増減するが、この数年は新型コロナウイルスの影響による利用控えも見られた。					

事業環境等	市民・関連団体等の意見【12】 (アンケート結果など)	西東京市子育て支援ニーズ調査結果報告書(令和6年3月)におけるショートステイ事業の認知度は、就学前児童の保護者で24.6%(前回調査より1.1ポイント増加)、小学生の保護者で27.5%(前回調査より3.7ポイント増加)となっている。利用された満足度は、就学前児童の保護者6人中「満足」が2人「まあまあ満足」が4人、小学生の保護者1人中「まあまあ満足」が1人であった。	
	他団体のサービス水準との比較【13】 (平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	26市全市で実施している。利用料は要件が各自自治体で異なるが、1日当たり1,500円～4,000円となっている。乳児のショートステイは9市、トワイライトステイは8市で実施している。
	代替・類似サービスの有無【14】	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	一時保育、緊急一時保育(幼児教育・保育課) ※宿泊は不可

**【一次評価】**

検証項目【15】		判定	判定理由
A	事業の必要性	高い	宿泊を伴う預かりサービスは当事業のみであり、必要性は高い。
	実施主体の妥当性	適切	利用される家庭状況の把握や他支援の紹介など支援方針の作成を行うため、市が主体となって実施する。
B	事業(補助)の対象	課題有	1歳半未満の乳児及び中学生以上の利用対象の拡大が、今後の検討事項となっている。
	事業(補助)の内容	課題有	夜間預かり及び当日利用について、今後の検討事項となっている。
	受益者負担	適切	利用料金の要件が各自自治体で異なり比較は困難だが、他市と同水準である。
	事業コスト	普通	年間一人当たりの委託費は、他市と比較し、同水準である。
	業務負担	普通	子どもを安全に預かるため、利用者対応と委託先との調整が多い。
検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目			
一次評価【16】		評価の判断理由及び現状の課題など【17】	
<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直 <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止		<p>令和4年度の児童福祉法改正により、子育て支援短期事業(ショートステイ)を含めた家庭支援事業の拡充が求められている。拡充のメニューでは、乳児や中学生を対象としたショートステイや、トワイライトステイ、当日利用があるが、子どもの安全性を考慮すると乳児の利用拡充が優先されると考えている。また、利用勧奨をしても受け入れない家庭に対し、措置による支援の実施についても検討を行っている。</p>	

**【二次評価】**

検証項目		判定	判定理由
A	事業の必要性	高い	疾病等の理由により、家庭における児童の養育が一時的に困難となった保護者や児童に必要な事業である。
	実施主体の妥当性	適切	市が実施すべき事業である。
B	事業(補助)の対象	課題有	利用対象者の拡大が課題となっている。
	事業(補助)の内容	課題有	利用率が低いため、委託により確保している受入枠については検討が必要である。
	受益者負担	適切	他市と同水準の利用者負担である。
	事業コスト	普通	他市と同水準の事業コストである。
	業務負担	普通	過度な業務負担はないものとする。
検証項目の見方 A:事業実施の意義を検証する項目 B:事業の内容・実施方法を検証する項目			
二次評価【16】		評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等【17】	
<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直 <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止		<p>本事業は、保護者の疾病その他の理由により家庭において子どもを養育することが一時的に困難となった場合等に、児童養護施設等において一定期間養育・保護を行うものである。児童福祉法の改正に伴い、適切な子どもの成育環境を整備するため、支援内容を拡充することは妥当と考える。一方、利用率が平日、土日祝日ともに低い現状にあることから、その理由を分析し、今後の措置による支援の実施も含め、本事業の利用を必要とする方に広く支援を提供できるよう努められたい。</p>	

**【外部評価】**

外部評価【16】	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等【17】
<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直 <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止	

**【行革本部評価】**

行革本部評価【16】	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等【17】
<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直 <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止	

改善の方向性と今後のスケジュール【18】	
----------------------	--